



グループホーム

第134号

2018.3.1

のじり苑新聞 3月



3月になりますが、今年は積雪の量も多く雪解けにはほど遠いですね。皆様も雪には悩まされているのではないのでしょうか？施設でも朝の雪かきを職員でおこなっていますが、なかなか終わりません。春が待ち遠しいですね
それでは今月ののじり新聞をご覧ください。



2月には施設行事として「節分」を行いました。どうして2月に節分をやるのか利用者様に聞かれたので、少し調べてみました(*^▽^*)



節分とは季節を分けるという意味がありそうです。季節を分ける日は1年間に4回あり、春夏秋冬それぞれに始まりの日が決められており、春夏秋冬それぞれが始まる前日の事を「節分」といいます。季節の変わり目には邪気が生じると考えられており、その邪気を追い払う儀式として伝ってきたのが、豆まきの由来だそうです。



施設では鬼にむかって利用者様皆様が「鬼は外～♪福は内～♪」の掛け声で豆を投げました。皆様が無病息災で過ごせればいいなと思います(^^)





2月に誕生日を迎えられた利用者様がいたので、皆様でお祝いしました。普段は陽気な方で、歌を歌って過ごしていらっしゃいます。誕生日ということもあり、この日も上機嫌でした!(^^)!

これからも元気に素敵な歌を歌ってくれたらいいなと思います(^)/



今年はインフルエンザなどが大流行しているそうなので、手洗い・うがいを徹底し、病気をしにくい環境を目指せればいいなと思っています。春までもうひと踏ん張り～(^)/

グループホームのじり苑

〒030-0122

青森市野尻字今田58-1

TEL 017-738-6863

FAX 017-728-6448

●ホームページ

<http://www.nojirien.jp/>

●メールアドレス

info@nojirien.jp